No. 267

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

早稲田大学 商学部 英語攻略チートシート

会話文1本＋最新の記事4本を90分で。マークの言い換え・空所と、毎年5〜6問の記述（主に語句整序）で差がつく。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 記述26問中19問が語句整序。まず「条件」に丸をつける
2. 言い換えは難語と「基本語の別の意味」が半々
3. 長文はほぼ全部が直近1年の英字記事。ニュースが対策

◆ 形式マップ（2022〜2026年度）

90分。地歴・公民型は200点中80点（40%）、数学型は素点80点を60点に換算（180点中）。

大問	形式	中身・特徴
Ⅰ	会話文	5年連続で職場の同僚どうしの会話（約365〜487語）。10択の空所＋下線部言い換え＋記述
Ⅱ〜Ⅴ	長文4本	1本約510〜1,230語（平均約780語）。言い換え・空所・内容一致・タイトル・T/F
記述	毎年5〜6問	5年26問＝語句整序19／抜き出し4／英訳2／書き換え1
出典	記事中心	長文20本中18本が新聞・雑誌・ウェブ記事（NYT・Guardian・WSJ・HBR・Nature など）

2026年度に変わった大問Ⅰ

2022〜2025年度は会話表現10択（5問）→下線部→記述の順。2026年度は**前置詞の10択（4問）が新設**され、会話表現10択（4問）→下線部言い換えと続いた。「10個から選び各1回だけ使う」枠が2つになった形。会話表現そのものは『早稲田 商学部に出た会話表現50』で総ざらいしておく。

◆ 大問ごとの攻略法 7

☐ **1 大問Ⅰ：12分で終える**
10択は各1回しか使えない。自信のある空所から埋めて候補を消す。本文には設問にならないイディオムも多く、読めて当然の扱い。

☐ **2 下線部言い換え**
5年で26設問群と最多。準1級〜1級の難語と、cover・spring・Given のような**基本語の別の意味**がほぼ半々。文単位の下線は前後2文を読んでから選ぶ。

☐ **3 空所補充は品詞で型判定**
前置詞が並ぶ→直前の動詞・形容詞とのコロケーション。接続副詞→前後の文の関係。-ing/-ed/to不定詞→主語との関係。名詞→段落のテーマ語。

☐ **4 接続副詞の反射**
前で否定した内容の代わりを述べるなら Instead（そうではなく）、一般論→具体例なら For instance、原因→結果なら Therefore を疑う。

☐ **5 T/Fは条件・因果・範囲**
出る年は1群5〜7問とまとまる。本文に似た数字があるだけで T にしない。「どの地域で」「何が原因で」まで照合する。

☐ **6 組み合わせは共通部分を消す**
2026年度Vの見出し組み合わせ（8択）は、全選択肢で同じ番号の欄は考えない。確信のある1つで2〜3択まで落ちる。

☐ **7 抜き出しは語数を指で数える**
「連続2語」「6語」「9語以上14語以内」など語数指定つき。意味の切れ目で切り、長すぎも短すぎも0点と考える。

◆ 語句整序：4つの条件パターン

19問の内訳（n番目指定は他の条件と併記）。

条件	問数	注意点
すべての語を使う	8	1語でも余ったら組み方が違う
不要な語が2つ	7	最頻出のひっかけ。似た語が並ぶ
不要な語が1つ	2	余りが出ても慌てない
足りない語を1語補う	2	補うのは no / so / to / that / of などの機能語
n番目の語が指定	5	そこから逆算すると候補が激減する

◆ 語句整序の処理手順 5

① **条件に丸**
全部使う／不要語1・2／1語補う／n番目指定／空所2か所（2026年度Vの新形式）。

② **空所の前後で文型を決める**
前が主語で切れていれば動詞から。前置詞の後は名詞のかたまり（名詞句・代名詞・動名詞・名詞節）。

③ **動詞を数える**
時制のある動詞が2つなら接続詞か関係詞が要る（to do・-ing は別）。無ければそれが「補う語」。

④ **かたまりを作る**
to＋原形／前置詞＋名詞／冠詞＋名詞。the が2つあれば the 比較級構文を疑う。

⑤ **声に出して読み、綴りを指で追う**
記述は綴りミスも失点。大文字・ピリオドまで写す。

◆ 語句整序で狙われた構文 4

記事の分析で拾われた型。例文はオリジナル。

☐ **1 the 比較級, the 比較級**
5年で2回。2026年度は前半と後半を【X】【Y】の2か所に分けて作らせた。

> The more you practice, the easier it gets.
> 練習すればするほど楽になる。

☐ **2 not just A but (also) B**
A だけでなく B も。but の位置で前後を対等にそろえる。

> The app is popular not just in Japan but around the world.
> そのアプリは日本だけでなく世界中で人気だ。

☐ **3 make it C to do**
形式目的語 it。to do 以下が本当の目的語。

> Remote work made it easier to hire talent abroad.
> リモートワークで海外の人材を雇いやすくなった。

☐ **4 so that S can V**
目的。ふつう can・will・could などの助動詞を伴う。

> Save some money so that you can travel next year.
> 来年旅行できるよう少し貯めておこう。

◆ 下線部言い換えに出た語（2025・2026年度） 24

記事が問題冊子の原本から拾った下線語と正解。会話文の口語・過去問単語の重複分は別シートへ。

下線語	正解の言い換え	意味・メモ
☐ **imposed**	mandated	課した（義務として）
☐ **condemned**	denounced	強く非難した
☐ **exorbitant**	outrageous	法外な（値段）
☐ **devised**	formulated	考案した
☐ **bemusement**	confusion	困惑（入試ではこの意味）。amused と区別
☐ **implications**	consequences	影響・帰結
☐ **substantial**	considerable	かなりの
☐ **facilitated**	assisted	促進された・容易にされた
☐ **agonize over**	carefully consider	悩み抜いて考える
☐ **on the cusp of**	at the tipping point of	～の寸前で。ふつうは on the verge of
☐ **fallibility**	imperfection	誤りうること
☐ **cue**	prompt	きっかけ（の言葉）
☐ **amplify**	expand	増幅する・広げる
☐ **obscure**	rarely considered	あまり知られていない
☐ **straightforward**	simple	単純明快な
☐ **impairments**	deficiencies	（機能の）障害
☐ **painstakingly**	carefully	丹念に
☐ **remunerates**	rewards	報酬を支払う
☐ **posits**	proposes	（前提として）主張する
☐ **Given ～**	With ～	～があれば・～を考えると
☐ **precludes**	prevents	不可能にする・妨げる
☐ **hellbent on -ing**	（文単位で問う）	～に血眼になって
☐ **swoon over**	（文単位で問う）	～にうっとりする
☐ **dabble in**	（文単位で問う）	～をかじる程度にやる

◆ 空所補充に出たコロケーション（2026年度Ⅱ） 8

10問中6問が前置詞・接続詞・分詞。残りも語法の問題。

表現	意味	メモ
☐ **lock funds into ～**	資金を～に縛りつける	into＝閉じ込める先
☐ **be subject to ～**	～の適用を受ける、～に従う	to は前置詞
☐ **come across ～**	偶然見つける	across＝横切って出くわす
☐ **control over ～**	～に対する裁量・支配	over＝上から覆う
☐ **land a job**	職を得る	hire（雇う）・quit（辞める）と区別
☐ **avenue**	手段・道	bypass・detour と区別
☐ **ballooning costs**	膨れ上がる費用	現在分詞の形容詞用法
☐ **Among those who ～**	～した人のうち	割合を述べる前置き

◆ 記事型の英文はこう読む 3

☐ **1 冒頭の話は主張ではない**

「具体的な人物・場面→一般化→専門家の見解・データ→見通し」の順の記事が多い。冒頭で結論を示す記事もあるので、繰り返される論点を追う。

☐ **2 数字には丸、固有名詞は記号**

人名・企業名は覚えず印だけ。内容一致とT/Fは数字（%・年・人数）を狙ってくる。

☐ **3 知識より分野の単語**

原則として本文の情報で解ける。AI・気候・暗号資産・多様性などのテーマ語彙を英語で知っていると速く読める。

◆ 90分の時間配分

最大の失敗は「記述に手が回らないまま終了」。

時間	やること	ポイント
0～2分	全大問をめくる	記述（整序・抜き出し・英訳）の位置に印
2～14分	大問Ⅰ 会話文	記述まで含めて完了
14～84分	長文4本（各約18分）	短い大問から。言い換え・空所は1問45秒
84～90分	見直し	記述の綴りと条件、マークずれ

◆ 2027年度に向けての注意（記事の予想） 5

☐ **1 予想：5題構成は継続**

会話文1＋長文4、記述5～6問（うち整序3～5問）の比率が続くと記事は予想。

☐ **2 予想：10択が別の品詞に**

2026年度の前置詞10択に続き、副詞・句動詞の10択が併設される可能性。熟語の前置詞まで詰めておく。

☐ **3 予想：整序の構文候補**

未出題で商学部が好みそうな型として not so much A as B／It is not until ～ that／no sooner ～ than／had it not been for などを記事は挙げる。

☐ **4 予想：テーマ4点セット**

AI・テクノロジー／ビジネス・経済／健康・心理／社会課題の4本。直近1年の英字記事のビジネス・テクノロジー欄を読む。

☐ **5 要確認**

4技能テスト利用型は2024年度入試を最後に募集停止。2025年度には英語の問題訂正も公表された。**最新の入試要項と大学の訂正情報**を必ず確認する。

◆ 記事を読むための分野語彙（抜粋） 16

過去5年の長文に繰り返し出たテーマの語から。

語	意味	メモ
☐ **performance review**	人事評価	2025年度の会話の場面
☐ **stakeholder**	利害関係者	株主だけでなく従業員・顧客も
☐ **margin**	利益率	profit margin とも
☐ **overhead**	間接費	家賃・光熱費など
☐ **turnover**	離職率／売上高	文脈で意味を決める
☐ **legal tender**	法定通貨	ビットコインの記事で
☐ **volatility**	変動の激しさ	暗号資産・株価
☐ **pass on costs**	コストを転嫁する	値上げの記事の定番
☐ **purchasing power**	購買力	インフレとセット
☐ **training data**	学習データ	AIと著作権の記事
☐ **reskilling**	学び直し	upskilling と並ぶ
☐ **tipping point**	臨界点、転換点	小さな変化で大きく転じる点

☐ **carbon footprint**	炭素排出量	個人・企業の排出
☐ **food waste**	食品ロス	2025年度のレストランの記事
☐ **accountability**	説明責任	transparency とセット
☐ **burnout**	燃え尽き	well-being と対で

◆ ここで落とす！ひっかけ 4

☐ ✕ ~~bemused＝面白がって~~
○ **bemused＝困惑して**
入試では「困惑」。bemusement→confusion が正解だった

☐ ✕ ~~Given an input＝与えられた入力~~
○ **入力があれば(With an input)**
Given は前置詞的に「～があれば・～を考えると」

☐ ✕ ~~整序で余った1語を無理に入れる~~
○ **条件を読み直す(不要語ありか)**
19問中9問は不要語を含む形式

☐ ✕ ~~T/Fで似た数字があるから T~~
○ **条件・因果・範囲まで一致して T**
地域や原因のすり替えで F にしてくる

◆ 確認テスト

1 The hotel charged an ＿＿ fee for a bottle of water.
a obscure　b exorbitant　c straightforward　d fallible

2 The new rule ＿＿ students from using phones during exams.
a amplifies　b precludes　c remunerates　d posits

3 The app does not store your photos. ＿＿, it keeps only short codes.
a For instance　b Similarly　c Instead　d Therefore

4 Many workers are ＿＿ to strict rules on overtime.
a subject　b across　c landed　d among

5 ＿＿ the right tools, anyone can build a simple website.
a Giving　b Given　c To give　d Gave

6 The ＿＿ you sleep, the better you remember.
a much　b many　c most　d more

◆ 解答

1 exorbitant 法外な＝exorbitant（≒outrageous）
2 precludes preclude A from -ing＝Aが～するのを妨げる
3 Instead 否定した内容の代わりを述べる→「そうではなく」
4 subject be subject to＝～の適用を受ける
5 Given Given＝～があれば
6 more the 比較級, the 比較級

参考資料 原田英語｜早稲田大学商学部 英語 過去5年分析＆2027年度 超絶入試予想(下線部言い換え38問・会話表現50・語句整序19問)／原田英語｜早稲田大学学部別英語入試難易度・形式マップ

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート(全439本・無料)